



平成29年度	個人研究	校種・領域	高校 工業	P.131	QRコード
テーマ	工業高校における自動車整備技術教育の取り組みと課題				
サブテーマ	地域や産業界との連携による職業教育の在り方について				
概要	<ul style="list-style-type: none"> □ 技術の高度化、労働環境、少子化、職業の多様化等により若者の工業離れ、車離れが大きな課題 □ 自動車整備技術教育における職員・生徒の困り感・教育課題の把握と共有および目指す方向性について <p style="text-align: center;">  解決の糸口として… </p> <p>職員の技術伝承や技術力向上に関する課題、生徒の自己有用感を育む教育の実践事例、工夫改善に関する研究により、地域や産業界との連携による効果的な人材育成ができるであろう。</p> <p style="text-align: right;"><small>※「困り感」は学研の登録商標です</small></p>				
キーワード	工業高校	自動車整備教育	キャリア教育	職員の資質向上	
	インターンシップ	小・中学生への広報活動	地域や産業界との連携		

イメージ図

- ① 工業離れ・少子化・人材不足等の社会的課題
- ② 職員・生徒の実態把握と現場の困り感・課題
- ③ 地域や産業界との連携による人材育成

実態把握

教育実践

職員の技術力向上・生徒の自己有用感の育成

成果

- 中学校への学科新聞の発行、体験入学や工科祭を通じた広報活動と自己有用感を育む取り組みができた。
- 地域・関連団体との連携により教育課題の解決に向けた取り組みができた。(インターンシップ、職員対象の技術講習、業界誌への広報掲載および事業者アンケート)